

2018年2月14日

## 2017年度第3四半期業績のお知らせ

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社（社長：高橋 薫）の2017年度第3四半期（2017年4月1日～2017年12月31日）の業績をお知らせします。

### 2017年度第3四半期業績の概況

#### 1. 主要業績の状況

新契約件数、新契約高、年換算保険料（新契約）、保有契約高は前年実績を下回りましたが、保有契約件数、保有年換算保険料（保有契約）は、それぞれ前年度末比102.1%、102.6%と増加しました。また、保険料等収入は前年同期比104.9%となりました。

#### 2. 損益の状況

基礎利益は161億円となりました。また、四半期純利益は78億円となりました。

#### 3. 資産の状況

総資産は、前年度末比106.5%の2兆7,566億円となりました。

一般勘定資産の資産運用ポートフォリオは、ALM（資産・負債の総合管理）の観点から、引き続き高格付けの円貨建債券を中心としています。また、健全性に加え運用効率にも留意し、収益確保を図っています。

#### 4. ソルベンシー・マージン比率

ソルベンシー・マージン比率は1,580.9%であり、引き続き高水準を維持しています。

#### 【主要業績等の状況】

	2017年度 第3四半期 累計期間	2016年度 第3四半期 累計期間	前年同期比
新契約件数	228千件	289千件	79.0%
新契約高	1兆1,608億円	1兆6,649億円	69.7%
年換算保険料 （新契約）	265億円	329億円	80.6%
保険料等収入	3,196億円	3,046億円	104.9%
基礎利益	161億円	152億円	106.0%
四半期純利益	78億円	81億円	96.4%

	2017年度末	2016年度末	前年度末比
保有契約件数	4,009千件	3,925千件	102.1%
保有契約高	22兆2,085億円	22兆3,255億円	99.5%
年換算保険料 （保有契約）	3,670億円	3,576億円	102.6%
総資産	2兆7,566億円	2兆5,890億円	106.5%
ソルベンシー・マージン 比率	1,580.9%	1,573.0%	7.9ポイント増

注1 新契約件数・新契約高・年換算保険料・保有契約件数・保有契約高は、個人保険と個人年金保険の合計です。

注2 年換算保険料とは、各契約の総払込保険料額を保険期間で除して、1年あたりの保険料に換算した金額をいいます。

#### ご参考：当社の格付け（2018年2月14日現在）

 格付投資情報センター  
 保険金支払能力

**AA**

 スタンダード・amp;・プアーズ  
 保険財務力格付け

**A+**

### その他のトピックス

■2016年9月に発売した、月々500円の保険料で加入できるネット専用商品「リンククロス コインズ（正式名称：臓器移植医療給付金付先進医療保険）」の販売件数が15,000件を突破しました。これに伴い、公益社団法人日本臓器移植ネットワークならびに一般社団法人メディポリス医学研究所に計600万円の寄付を行いました。

■2017年12月末時点において、保有契約件数が400万件を突破、主力商品である医療保険「新・健康のお守り」シリーズ<sup>※</sup>の申込件数は、累計で100万件を突破しました。引き続き社会環境の変化やお客さまの多様なニーズに合わせて商品やオプションを充実させ、お客さまに新たな価値を提供してまいります。

※「新・健康のお守り」（医療保険（2014））、「新・健康のお守り ハート」（払込期間中無解約返戻金限定告知医療保険）

<目 次>

1. 主要業績	……	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	3 頁
3. 四半期貸借対照表	……	5 頁
4. 四半期損益計算書	……	6 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	8 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	9 頁
7. 特別勘定の状況	……	10 頁
8. 保険会社およびその子会社等の状況	……	10 頁

## 1. 主要業績

### (1) 保有契約高および新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2016 年度末		2017 年度 第 3 四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数	金 額		
				前年度末比	前年度末比	
個 人 保 険	3,858	220,669	3,945	102.3	219,574	99.5
個人年金保険	67	2,586	64	96.0	2,510	97.1
団 体 保 険	—	27,011	—	—	27,556	102.0
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものであります。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2016 年度 第 3 四半期累計期間				2017 年度 第 3 四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	金 額				
		新契約	転換による純増加	前年同期比		前年同期比	新契約	転換による純増加		
個 人 保 険	289	16,613	16,613	—	228	79.1	11,608	69.9	11,608	—
個人年金保険	0	35	35	—	—	—	—	—	—	—
団 体 保 険	—	160	160	—	—	—	153	95.8	153	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資であります。

## (2) 年換算保険料

### ・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2016 年度末	2017 年度	
		第 3 四半期会計期間末	前年度末比
個 人 保 険	338,312	348,302	103.0
個 人 年 金 保 険	19,352	18,797	97.1
合 計	357,664	367,099	102.6
うち医療保障・ 生前給付保障等	136,114	140,653	103.3

### ・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2016 年度 第 3 四半期累計期間	2017 年度	
		第 3 四半期累計期間	前年同期比
個 人 保 険	32,832	26,564	80.9
個 人 年 金 保 険	126	—	—
合 計	32,958	26,564	80.6
うち医療保障・ 生前給付保障等	11,720	10,133	86.5

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額であります(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

## 2. 資産運用の実績（一般勘定）

### （1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2016 年度末		2017 年度 第3 四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現 預 金・コ ー ル ロ ー ン	56,191	2.2	71,067	2.6
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	—	—	—	—
有 価 証 券	2,414,629	94.1	2,563,751	93.8
公 社 債	2,095,148	81.6	2,153,333	78.8
株 式	10	0.0	10	0.0
外 国 証 券	319,470	12.4	410,408	15.0
公 社 債	319,470	12.4	410,408	15.0
株 式 等	—	—	—	—
そ の 他 の 証 券	—	—	—	—
貸 付 金	38,254	1.5	39,398	1.4
不 動 産	396	0.0	445	0.0
繰 延 税 金 資 産	8,464	0.3	8,183	0.3
そ の 他	48,985	1.9	49,113	1.8
貸 倒 引 当 金	△ 37	△ 0.0	△ 47	△ 0.0
合 計	2,566,883	100.0	2,731,913	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	306,416	11.9	399,122	14.6

（注）不動産については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位：百万円)

区 分	2016 年度末					2017 年度第 3 四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			差益	差損	差益			差損		
満期保有目的の債券	1,204,852	1,481,038	276,185	276,987	802	1,197,572	1,476,017	278,445	279,083	637
責任準備金対応債券	199,659	215,634	15,974	18,428	2,453	253,062	271,869	18,806	20,595	1,788
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	946,065	1,010,107	64,041	71,242	7,201	1,045,522	1,113,106	67,583	71,562	3,979
公 社 債	631,751	690,636	58,884	61,139	2,255	644,682	702,698	58,015	58,747	731
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	314,313	319,470	5,156	10,103	4,946	400,840	410,408	9,568	12,815	3,247
公 社 債	314,313	319,470	5,156	10,103	4,946	400,840	410,408	9,568	12,815	3,247
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	2,350,577	2,706,779	356,201	366,659	10,457	2,496,157	2,860,993	364,836	371,241	6,405
公 社 債	2,036,263	2,387,308	351,044	356,556	5,511	2,095,317	2,450,585	355,268	358,426	3,158
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	314,313	319,470	5,156	10,103	4,946	400,840	410,408	9,568	12,815	3,247
公 社 債	314,313	319,470	5,156	10,103	4,946	400,840	410,408	9,568	12,815	3,247
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

- ・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりであります。  
(単位：百万円)

区 分	2016 年度末	2017 年度 第 3 四半期会計期間末
満期保有目的の債券	—	—
非上場外国債券	—	—
そ の 他	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社・関連会社株式	—	—
その他有価証券	10	10
非上場国内株式 (店頭売買株式を除く)	10	10
非上場外国株式 (店頭売買株式を除く)	—	—
非上場外国債券	—	—
そ の 他	—	—
合 計	10	10

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

### 3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	2016年度末 要約貸借対照表 (2017年3月31日現在)	2017年度 第3四半期会計期間末 (2017年12月31日現在)
		金 額	金 額
(資 産 の 部)			
現金及び預貯金		58,074	72,803
有価証券		2,434,670	2,586,123
(うち国債)		( 1,699,212 )	( 1,753,864 )
(うち地方債)		( 58,608 )	( 59,409 )
(うち社債)		( 343,065 )	( 345,966 )
(うち株式)		( 7,963 )	( 9,510 )
(うち外国証券)		( 325,819 )	( 417,372 )
貸付金		38,254	39,398
保険約款貸付		38,254	39,398
有形固定資産		1,515	1,458
代理店貸		132	125
再保険貸		1,756	1,651
その他資産		46,196	47,002
繰延税金資産		8,464	8,183
貸倒引当金		△ 37	△ 47
資産の部合計		2,589,026	2,756,699
(負 債 の 部)			
保険契約準備金		2,417,365	2,553,445
支払備金		40,870	42,623
責任準備金		2,371,198	2,505,281
契約者配当準備金		5,296	5,540
代理店借		6,073	2,473
再保険借		987	824
その他負債		17,734	41,260
債券貸借取引受入担保金		—	24,701
未払法人税等		2,936	1,197
リース債務		1,075	947
その他の負債		13,722	14,413
役員賞与引当金		52	—
退職給付引当金		3,235	3,647
価格変動準備金		5,412	6,479
負債の部合計		2,450,859	2,608,130
(純 資 産 の 部)			
資本金		17,250	17,250
資本剰余金		16,300	16,300
資本準備金		12,740	12,740
その他資本剰余金		3,560	3,560
利益剰余金		58,506	66,358
その他利益剰余金		58,506	66,358
保険業法施行規則附則第10条積立金		325	325
繰越利益剰余金		58,181	66,033
株主資本合計		92,056	99,908
その他有価証券評価差額金		46,109	48,660
評価・換算差額等合計		46,109	48,660
純資産の部合計		138,166	148,569
負債及び純資産の部合計		2,589,026	2,756,699

#### 4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	
	2016年度 第3四半期累計期間 〔2016年4月1日から 2016年12月31日まで〕 金 額	2017年度 第3四半期累計期間 〔2017年4月1日から 2017年12月31日まで〕 金 額
経常収益	341,899	358,850
保険料等収入	304,605	319,655
（うち保険料）	（ 301,562 ）	（ 317,059 ）
資産運用収益	36,458	37,396
（うち利息及び配当金等収入）	（ 30,871 ）	（ 32,949 ）
（うち有価証券売却益）	（ 3,735 ）	（ 1,943 ）
（うち特別勘定資産運用益）	（ 1,851 ）	（ 2,503 ）
その他経常収益	835	1,798
経常費用	326,147	343,427
保険金等支払金	135,919	133,559
（うち保険金）	（ 22,411 ）	（ 25,361 ）
（うち年金）	（ 9,544 ）	（ 9,324 ）
（うち給付金）	（ 29,246 ）	（ 31,542 ）
（うち解約返戻金）	（ 69,937 ）	（ 62,904 ）
（うちその他返戻金）	（ 1,881 ）	（ 1,689 ）
責任準備金等繰入額	111,043	135,836
支払備金繰入額	1,938	1,752
責任準備金繰入額	109,104	134,083
契約者配当金積立利息繰入額	0	0
資産運用費用	2,543	2,385
（うち支払利息）	（ 70 ）	（ 74 ）
（うち有価証券売却損）	（ 1,610 ）	（ 1,203 ）
（うち金融派生商品費用）	（ 780 ）	（ 1,027 ）
事業費	73,863	68,762
その他経常費用	2,777	2,883
経常利益	15,752	15,422
特別利益	0	0
固定資産等処分益	0	0
特別損失	836	1,071
固定資産等処分損	1	4
価格変動準備金繰入額	835	1,067
契約者配当準備金繰入額	3,262	3,204
税引前四半期純利益	11,652	11,147
法人税及び住民税	4,352	4,006
法人税等調整額	△ 846	△ 711
法人税等合計	3,506	3,295
四半期純利益	8,146	7,852



## 注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係 (2017年度第3四半期会計期間末))

1. 会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更

当社は、有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法について、従来、定率法（ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備および構築物については定額法）を採用していましたが、第1四半期会計期間より定額法に変更しております。

これは、当社が属するSOMPOホールディングスグループの有形固定資産の減価償却方法に関する会計方針が変更されることを契機として、当社における有形固定資産の使用実態を改めて検討した結果、耐用年数にわたり安定的に使用されると見込まれ、耐用年数にわたって均等に費用配分することが実態をより適正に表すものと判断したことによるものであります。

この変更による当第3四半期累計期間の経常利益および税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表計上額は 23,427 百万円であります。

3. 契約者配当準備金の異動状況は、次のとおりであります。

当期首現在高	5,296 百万円
当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	2,960 百万円
利息による増加等	0 百万円
契約者配当準備金繰入額	3,204 百万円
当第3四半期会計期間末現在高	5,540 百万円

4. 配当金支払額

該当する事項はありません。

5. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

(四半期損益計算書関係 (2017年度第3四半期累計期間))

1. 1株当たり四半期純利益は 288 円 15 銭 であります。

2. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

## 5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2016 年度 第 3 四半期累計期間	2017 年度 第 3 四半期累計期間
基礎利益 A	15,213	16,130
キャピタル収益	3,735	1,943
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	3,735	1,943
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	2,415	2,237
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	1,610	1,203
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	780	1,027
為替差損	24	5
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	1,320	△ 293
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	16,533	15,837
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	781	414
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	772	405
個別貸倒引当金繰入額	8	8
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△ 781	△ 414
経常利益 A + B + C	15,752	15,422

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2016 年度末	2017 年度 第 3 四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	335,187	360,310
資本金等	92,056	100,161
価格変動準備金	5,412	6,479
危険準備金	29,531	29,936
一般貸倒引当金	3	6
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	57,637	60,825
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	146,556	160,671
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額および負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△ 19,159	△ 23,835
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	23,148	26,064
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	42,616	45,581
保険リスク相当額 R1	13,620	13,547
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	8,725	9,114
予定利率リスク相当額 R2	8,369	8,414
最低保証リスク相当額 R7	374	379
資産運用リスク相当額 R3	26,191	29,346
経営管理リスク相当額 R4	1,145	1,216
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,573.0%	1,580.9%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第 86 条、第 87 条および平成 8 年大蔵省告示第 50 号の規定に基づいて算出しております。

2. 最低保証リスク相当額は、標準的方式により算出しております。

### <参考>実質資産負債差額

(単位：百万円)

項 目	2016 年度末	2017 年度 第 3 四半期 会計期間末
資産の部に計上されるべき金額の合計額 (1)	2,879,170	3,052,838
負債の部に計上されるべき金額の合計額を基礎として計算した金額 (2)	2,248,833	2,390,564
実質資産負債差額A (1) - (2) = (3)	630,337	662,273
満期保有目的の債券・責任準備金対応債券に係る時価評価額と帳簿価額との差額 (4)	292,160	297,252
実質資産負債差額B (3) - (4) = (5)	338,176	365,021

(注) 上記は、保険業法第 132 条第 2 項に規定する区分等を定める命令第 3 条および平成 11 年金融監督庁・大蔵省告示第 2 号の規定に基づき算出しております。

## 7. 特別勘定の状況

### (1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2016 年度末		2017 年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額保険		22,143		24,786
個人変額年金保険		—		—
団体年金保険		—		—
特別勘定計		22,143		24,786

### (2) 保有契約高

#### ・個人変額保険

(単位：件、百万円)

区 分	2016 年度末		2017 年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額保険（有期型）	39	159	35	151
変額保険（終身型）	11,462	72,973	11,257	72,561
合 計	11,501	73,132	11,292	72,713

#### ・個人変額年金保険

該当ありません

## 8. 保険会社およびその子会社等の状況

該当ありません。